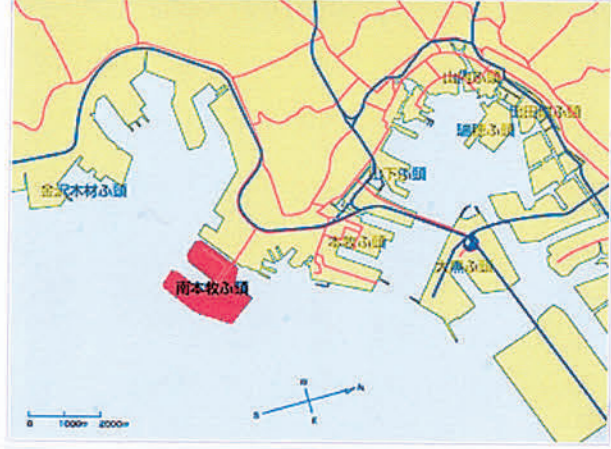


# 横浜港新聞

発行日  
令和4年8月1日  
発行所  
あかね台中学校  
二川 紗菜

## 日本の玄関口 横浜港



### 横浜港の面積

- 港湾区域面積 ... 7,219.3ha
- 臨港地区面積 ... 2,936.8ha

### 横浜港の港勢 (2021年)

- 入港船舶 ... 30,024隻
- 外航船 ... 8,556隻
- 内航船 ... 21,468隻
- 取扱貨物量 ... 104,800千トン
- 外国貿易 ... 73,985千トン
- 内国貿易 ... 30,815千トン
- 取扱コンテナ数 ... 286万TEU
- 貿易総額 ... 1兆1,794億円
- 輸出 ... 7兆2,250億円
- 輸入 ... 4兆9,544億円



横浜港は、東京湾の北西側に位置し、北・西・南の三方を適度な起伏のある丘陵に囲まれています。年間を通して、風向、風力、潮流の影響が少なく、自然条件によって荷役が制限されること少く、大型船舶が接岸可能な水深と、心なされた天然の良港です。

あらゆる貨物を扱う総合物流港。コンテナはもとより、自動車、石油類、穀物などのほか、あらゆる貨物を取り扱っている「総合物流港」です。本牧ふ頭、大黒ふ頭、南本牧ふ頭を中心に、蟹、量とも充実した港湾施設やロジスティクス機能が集積しています。

横浜港は、1859年（安政6年）6月2日に開港して以来、150年を超える歴史を有する日本を代表する国際貿易港です。日本の玄関口として、日本の発展を牽引してきました。

恵まれた自然環境

横浜港の高度な荷役効率や品質は、世界の船会社、荷主、高い評価を得ており、歴史と伝統に裏付けられた港湾労働者の高い荷役技術やノウハウの蓄積により、支えられています。

世界でも最も効率的なコンテナの積み下ろしができる港一位

2021年5月、世界銀行と調査会社「HLSマート」が世界のコンテナ港の効率性を比較したランキングを発表し、横浜港が一位に選ばれ、コンテナ船の滞在時間や荷役技術などが、世界でも極めて高いと評価されています。

安心・迅速・正確

横浜港の高度な荷役効率や品質は、世界の船会社、荷主、高い評価を得ており、歴史と伝統に裏付けられた港湾労働者の高い荷役技術やノウハウの蓄積により、支えられています。

優れた交通アクセス

横浜港は、近くに京浜浜工業地帯があり、利便性の高い場所です。首都圏をはじめとする背後圏各地と自動車専用道路等とネットワークが結ばれ、整備が進められており、今後も更なるアクセス向上が期待されています。

横浜港には、船舶停泊し、貨物の積み降ろしや保管ができる「ふ頭」があり、本牧ふ頭、南本牧ふ頭にコンテナターミナル（海と陸の輸送を結ぶ接点となる場所）が整備されています。

国内最大級の施設を誇る南本牧ふ頭は、世界最大級の大型船（全長約400m）の入港や増加する貨物に対応することになっています。

### 主要輸出貨物と相手国

計約 2,897万トン (2021年)

順位	品目	貨物量 単位:千トン	順位	主要相手国	貨物量 単位:千トン
1	自動車	1,009	1	中国	426
2	自動車部品	434	2	オーストラリア	217
3	機械	257	3	アメリカ	172
4	化学工業品	224	4	タイ	160
5	鋼材	161	5	韓国	131

### 主要輸入貨物と相手国

計約 4,501万トン (2021年)

順位	品目	貨物量 単位:千トン	順位	主要相手国	貨物量 単位:千トン
1	天然ガス	683	1	中国	818
2	原油	800	2	オーストラリア	640
3	製造食品	208	3	アメリカ	425
4	電気機械	181	4	サウジアラビア	389
5	野菜、果物	176	5	アラブ首長国連邦	222

横浜港の輸出入取扱量

### コンテナ船



コンテナというISOで世界的に規格化された箱、容器に貨物を入れて輸送する形態の船です。

～コンテナ船が横浜に着くまでの日数～  
上海：3日 ロサンゼルス：10日 シドニー：11日  
ニューヨーク：17日 ロッテルダム：28日  
サントス：34日

### 横浜港に入ってくる主な船

横浜港には、毎年約10,000隻の船が入港しています。



大型豪華客船も各屋台船まで色々な船が航行しています

### 自動車専用船

自動車やトラックを運ぶ



＜タンカー＞  
石油を運ぶ



### 一般貨物船

様々な貨物を運ぶ



＜LNG船＞  
天然ガスを運ぶ



# 横浜港の歴史



横浜港は、1859年の開港以来、関東大震災、空襲と接収、六大事業など様々な出来事を経て今に至りました。

年	出来事	当時の様子	主な輸出品	主な輸入口
1853年(嘉永6年) 1854年(安政元年) 1858年(安政5年) 1859年(安政6年)	米国ペリー提督浦賀に来航 日米和親条約締結 日米修好通商条約により神奈川港決定 横浜開港	横浜港は、生糸、茶の輸出を中心とする貿易港として日本国内で6ヶ所の1つに選ばれた。開港後、街は急速に発展していった。	生糸	綿織物
1872年(明治5年) 1889年(明治22年) 1895年(明治28年) 1909年(明治42年)	新橋、横浜間に鉄道が開通 横浜に市制が示される 生糸検査所が設立 開港50周年	1890年代以降、神戸港へ輸入額が横浜港を上回るようになり、対抗する目的もあり第二期築港工事(新港ふ頭、赤レンガ倉庫など)が行われた。	生糸	綿糸
1913年(大正2年) 1914年(大正3年)	新港ふ頭 第一レナカ倉庫完成 新港ふ頭 日本初荷役大型クレーン設置	1910年代にはなるに観見から工業地帯が形成され始め、埋立地も完成し、主に重化学工業工場が立派になった。これにより横浜は従来の貿易都市に加えて工業都市の中核都市になった。	生糸	綿糸
1923年(大正12年)	関東大震災で港湾施設が被害	関東大震災により、横浜は甚大な被害を受けた。震災前の建設工場の建物はほとんどが倒壊した。震災後、生糸貿易の中心が神戸港に移り、在港外国人も移動した。一方で横浜港の拡充、臨海工業地帯の建設、市域拡張が行われ、横浜市の原型が作られた。	生糸	綿糸
1945年(昭和20年) 1959年(昭和34年) 1963年(昭和38年) 1964年(昭和39年) 1968年(昭和43年)	第二次世界大戦終戦 港湾施設の接収 開港100周年 山下ふ頭完成 本牧ふ頭建設着工 大さん橋国際客ターミナル完成 フルコンテナ船第1船本牧ふ頭に入港	1945年、横浜大空襲で都市心部が壊滅した。戦後の閉鎖、閉鎖地区の多くが米軍に接収され、復興が遅れた。	生糸 電気機械類 自動車	小麦 推機械・鉄 原油
1989年(平成元年) 1990年(平成2年) 2001年(平成13年)	横浜博覧会開催(開港130周年) 大黒ふ頭埋立完成(第二期) 南本牧ふ頭に国内初の水深(-16m)高規格のコンテナターミナル供用開始	1950年代後半にはなるに貿易額は戦前の水準に達し工業化が進み、大黒町地先と根岸湾が埋め立てられた。	自動車 自動車部品	天然ガス 原油
2002年(平成14年) 2005年(平成17年)	大さん橋国際客ターミナルオープン 本牧ふ頭BCコンテナターミナル供用開始	1960年代にはなるに国際海運の中心がコンテナ輸送となる。又、今の横浜の土台となる六大事業が行われた。	自動車 自動車部品	天然ガス 原油
2008年(平成20年)	コンテナ貨物の取扱量が348万個達成(過去最高)	横浜港周辺の道路整備が進み横浜ベイブリッジもこの道路整備の一環として、1989年(平成元年)に建設された。	機械	食品
2009年(平成21年)	開港150周年			



「文化の玄関口」横浜港

今では当たり前になりつつある物でも、横浜から始まったものや数多くあり、また、黒船来航と横浜開港を経て貿易港として発展していき、過程でなくその人の異国文化が入り、横浜は物流の玄関口だけでなく、「文化の玄関口」としても栄えてきました。

「横浜本牧漁港」は本牧ふ頭の片隅にあり、江戸時代からの歴史がある漁港で、開港後も本牧は海苔の養殖などを行っていたり、のどかな漁村で、東京湾内で採集を続けていた。戦後、経済成長期と共に横浜港の取り扱われる物資が増え、1960年代には本牧地区を埋め立てて港を拡張し、輸出入を対応することになり、それに伴い漁業規模は小さくなり、約600人いた漁師は漁を止め、転業をせざるを得ない状況になりました。1970年代、漁師をやめていた人たちが帰ってきて、漁が再開されました。

どんな魚が獲れるの？

一番漁獲量が多いのは、「タチウオ」で、他にもイシモチ、カマス、スズキ、ワカシ、サバ、メジロ、イワシなど、沢山の種類の魚が獲れます。

編集後記

私は、横浜港に住んでいて、この港に親しみ、港の歴史や文化について、この新聞を通じて、多くの人に知ってもらいたいと思います。



「文化の玄関口」横浜港

「横浜本牧漁港」は本牧ふ頭の片隅にあり、江戸時代からの歴史がある漁港で、開港後も本牧は海苔の養殖などを行っていたり、のどかな漁村で、東京湾内で採集を続けていた。戦後、経済成長期と共に横浜港の取り扱われる物資が増え、1960年代には本牧地区を埋め立てて港を拡張し、輸出入を対応することになり、それに伴い漁業規模は小さくなり、約600人いた漁師は漁を止め、転業をせざるを得ない状況になりました。1970年代、漁師をやめていた人たちが帰ってきて、漁が再開されました。

どんな魚が獲れるの？

一番漁獲量が多いのは、「タチウオ」で、他にもイシモチ、カマス、スズキ、ワカシ、サバ、メジロ、イワシなど、沢山の種類の魚が獲れます。

編集後記

私は、横浜港に住んでいて、この港に親しみ、港の歴史や文化について、この新聞を通じて、多くの人に知ってもらいたいと思います。